

認知症



今やニュースで多く取り上げられ、社会問題になって... 認知症。脳の神経細胞の老化や破壊、脳そのものが小さくなること... 65歳以上の高齢者では7人に1人が認知症である...

年齢を重ねるほど発症する可能性が高まり、今後認知症の人は増え続ける... 認知症にならないためには、脳の状態を正常に保つことが必要...

ほつこりおめでとう

母とたまねぎの収穫をしていたときの事です。ひとつの畝を両側から同時に引き始めて、出会ったのは、母側でした。あんなのほつこりおめでとう。アラカンの息子と母で競争など思ってもいませんでしたが、元気な母が、ありがたそう思う今日このごろです。



絵：小西恵子

光山だより

3月号 発行

大沢ふれあいのまちづくり協議会 広報部

http://www.ozo.jp

青少年を地域で 讃える賞受賞

：青少年フエスタ：

大沢中学校生徒会の地域ボランティア活動... 大沢町戦没者追悼慰霊祭での合唱、きたきた祭りでの社会福祉協議会のお手伝い...

この賞は、平成12年度より毎年、地域で活躍している青少年を地域の誇りとして讃えている歴史ある賞です。

次世代の地域の担い手となる子供たちの今後の活躍をこれからも期待しています。大沢中 金田 私立70期生徒会では、大沢中学校の伝統でもある「ボランティア活動」を中心に活動してきました。校外へ出て色々な活動をさせ



東本 茉莉

ていただき地域の方や町外の方々の方と接していく中で、本当にたくさんの方を学ばせていただきました。大きく成長する事ができました。今回、そういったボランティア活動を通しての地域への貢献度が高いということで、この名誉ある賞をいただくことになり、とても光栄です。この様な素晴らしい賞をいただけるのは、ひとえに地域の皆様の温かい支えがあったおかげです。本当にありがとうございます。

俳句

厚着して手袋はずし小銭出す ちが 嫁となる決意の墓参猫柳 澄子 節分の仏壇灯し手を合せ たみ子 野の池に銀のかがやき猫柳 三恵子 教室に落し猫柳皆温し 正子 年男楽屋の鬼と談笑す 純子 日向ぼこ何時しか現わが世界 秀子 鬼の面外せば豆が懐に としえ 節分の鬼もふるえて背中火 弘枝 節分の静かな夜や鰯焼く

行事予定

- 3/1 大沢民児協定例会
3/5 学校評議員会
3/6 大沢里づくり地域協議会
3/7 光山だより編集委員会
3/8 婦人会定例役員会
3/9 ふれあい昼食会
3/9 体協役員会
3/10 婦人会・女性会総会
3/13 北区ふれあい
3/14 青少年育成協議会
3/16 大沢ふれあい懇話会
3/16 学校園プロジェクト会議
3/18 らぼくとヨガ教室
3/19 自治連合会定例役員会

町民の動き

- 3/22 地域事務局 プロシ エクト長会議
3/25 光山だより印刷
大沢町社会福祉協会
上大沢地区 榎本操様より善意のご寄付をいただきました。ありがとうございます。



防災マップづくり おたすけガイド ワークショップ

2月18日に第2回大沢おたすけガイド作成合同ワークショップを開催しました。58名の皆様に出席いただき、各地区の防災冊子の作成を討論して頂きました。地区代表の皆様夜遅くまで本当にお疲れさまでした。このガイド冊子は今年の3月完成を目指しています。又、添付される地図作成 GIS) 研修に、各地区から1名が神戸高専に行き勉強して頂きました。

さて、大沢町の皆様、大雨で土砂災害避難情報が発令されましたら、うちは危険区域外だから大丈夫といった考えでなく、ガイドに定めたルールに従い周りに声をかけ一緒に避難を始めましょう。近年日西原で発生した土砂災害も当初危険区域外でした。又、避難情報が発令されますと各地区会長が避難所を開設しています。皆さんがリーダーとなり、子供や高齢者を守りましょう。

大沢っ子応援団より

日頃より、子供たちをあたたく見守っていただき、感謝申し上げます。21日に開催した運営委員会では、毎朝、元気に登校する子供の姿や活気あふれる学校での様子について報告を受けました。



○小学校 昔のくらしと遊び・わら細工。豆腐づくり、学校間交流支援など。
○中学校 伝統音楽実技指導・環境学習 神付・産土の森) 支援・卓球部支援・どろんこバレーボランティア活動支援など。
○児童館 「菊づくり」支援。
○神戸菊花展出展。優良賞受賞)
○登下校の見守り活動・月2回の安全パトロール。
来年度も できる時に、できることから」をスローガンに、子供たちの笑顔の輪を広げていきたいと思っております。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。





### プロジェクト長会議

今年度最後のプロジェクト長会議は、3月22日(木)に開催を予定しています。平成29年度における活動内容を検証するとともに、30年度に向けた活動計画を考える会議にしたいと思えます。

決算報告と推進計画案は4月下旬に全体会を開催し、報告したいと考えっております。



### 北区地域提案型活動助成

平成30年度の助成申請期間が29年度より早まっています。申請期間は3月1日(木)より4月13日(金)までです。希望される組織・団体の皆さんは、北区のホームページからの閲覧または、連絡所において平成30年度手続きを取得し、対象活動などの内容を確認してください。

### 大沢町のいちご狩り

町内では現在、3月17日の本オープンを前にプレオープン期間として「いちご狩り」が楽しめます。大沢町の春の味覚として、友人知人の皆さんにご紹介してあげてください。大沢町のいちご狩りは予約制です。各農園の詳細・予約状況等については、神戸市観光園芸協会のウェブサイトの大沢農園ページでも確認できます。また案内パンフレットは、連絡所をはじめとした主要施設にありますのでご利用ください。大沢町ホームページでも見ることが出来ます。



### 学校園プロジェクト

来る3月16日(金)に学校園プロジェクト会議が予定されています。平成30年度の大沢校園就学予定者数も固まってきました。遠隔地からの通学・通園に向けた対応策も具体化を見せてきているようです。当日は、神戸市教育委員会から担当者の方にも同席いただき、学校施設整備を含めた将来ビジョンに向けて、有意義な議論の場となることを期待しております。



去る1月29日に今年も小学1・2年生を対象に「昔あそびの会」実施され、子どもたちとの楽しいふれあいの時間がもてました。ゲーム遊びに集中している子どもが増えている昨今、昔の遊びを知らない子どもが多くなっています。当日は2つの教室に分かれて全員がそれぞれの遊びを体験しました。覚えるのも早く、全員からのお礼の手紙では、「まがくるくるとまわった。」かみひこうきがとおくまでとんだ。」トようぎくずしでおじさんにかつた。」だんだんたかくなつていくゴムとびがおもしろかった。」あやとりがおぼえられてうれしかった。」など、心が温かくなりました。子どもたちが健全な遊びを通じて友達との絆をより強く、心豊かでたくましく成長してく



初めて一人乗りのリフトに乗りました。見ていたらとてもこわそうだったけど、乗ってみたら、ぜんぜんこわくありませんでした。きつい坂もすべったけど、こけずにすべることができました。林



### 山田錦部会より

29年度の作柄状況は、田植え後における降雨量減少もあり除草剤の効果を得られない圃場も見かけられました。その後は順調な生育で期待していましたが、登熟期の日照不足から粒張りに影響が出たうえ、台風18号と20号の影響による倒伏とコンバイン作業が困難な圃場が多数発生、適期刈り取りができない状況となり、結果として等級低下の作柄となつてしまいました。需要状況では、高級酒や輸出向け需要が増えている一方、他県での生産量が増加傾向で県内産の需要量が低下しております。そのことから30年度は作付計画に減産目標が示される状況となりました。今後は特別栽培地として高品位米の生産出荷を行い、酒蔵から地域指定での需要拡大を目指さなければなりません。特別栽培地のプライドを持って取り組んでいきましょう。



山田錦部会  
石井 保行

### 2月のふれあい昼食会 幼稚園児とのひととき

2月8日の昼食会に、初めて幼稚園児が参加してくれました。日頃園で取り組んでいる見事なけん玉や縄跳び、フラフープを披露し拍手喝さいをいただいていた。4人4色の忍者コスチュームも可愛く、大沢のまつりもみこしや獅子頭を手作りし、舞ってくれました。昼食会の参加者も小さな子たちの訪問に、一層和やかな雰囲気になっていました。



そのあと、有馬警察の方々に腹話術も交えた楽しい話しぶりで交通指導を受けました。道路横断の時の注意を参加者の実演で細かく説明いただき、全員が日頃の反省もしながら熱心に聞き入っていました。盛りだくさんの一日となりました。

大家 陽子

雪遊びをしたとき、友達といっしょにあなをほって、おおきなかくれ家みたいなものができたのでとても楽しかったです。初めてのスキーだったのでこわいかなあと思っていたけど、ぜんぜんこわくなくて、たくさんすべることができました。家に帰ったとき、とてもつかれていたけど、家族のみんなに思い出話をたくさんしました。とても楽しい冬季野外活動になりました。

女性会お別れ旅行に参加して  
2月14日、JA大沢支店長様はじめ25名がエキスポシティ

水族館「三フレ」の不思議な形や幻想的な色を持つ奇妙な海の生物に童心にかえり見入っていました。ほかほか日和の中、ゆったりと回る観覧車からは遙か向こうの青空に感謝しました。ランチバイキングではお腹いっぱいご馳走になり、ショッピングでは目いっぱいお買い物をしました。ご参加頂きました皆様ありがとうございました。これからも女性会活動にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

